

環境経営レポート

2023年度（第二版）

（対象期間：2023年10月～2024年6月）



美しい地球環境と、地域環境との共存を目指して。

株式会社 永野商店

発行日：2025年1月25日

目 次

1. 組織の概要	1
2. 認証・登録の対象範囲	2
3. 環境経営方針	10
4. 環境経営目標	11
5. 環境経営計画	12
6. 環境経営目標及び環境経営計画の 実績・取組結果とその評価	13
7. 取組結果とその評価、並びに次年度の取組み	14
8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び 評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無	15
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示	16

会社概要

会社HPはこちらです



会 社 名	株式会社永野商店
ホ ー ム ペ ー ジ	https://www.eco-nagano.jp/
代 表 者	代表取締役 永野順也
会 社 設 立	昭和54年9月1日 （創業：昭和38年8月）
事 業 所	[本社] 〒861-8072熊本県熊本市北区室園町10番22号 電話：096-343-4970 FAX：096-344-4528 [北部事業所] 〒861-5515熊本県熊本市北区四方寄町1444 電話：096-245-5318 FAX：096-245-5319 [西部事業所] 〒860-0048熊本県熊本市西区池上町1000番地5 電話：096-325-5353 FAX：096-322-1140 [北部工業団地] 〒861-5531熊本県熊本市北区北迫町33番地 FAX：096-227-6519 <関連会社>エヌエナジー株式会社 熊本西部バイオガス発電所 熊本県熊本市西区谷尾崎町378-1
事 業 活 動	一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬及び処分業（中間処理） 使用済資源回収及び再資源化業 [・洗瓶・洗業、非鉄金属・製鋼、硝子瓶原料リサイクル事業 ・機密文書破碎処理及び製紙・原料リサイクル事業 ※鳥栖事業所は、流通大手工場内段ボール集積場に出向し、先方インフラ・エネルギー先方持ちでの点検チェック作業として勤務
認証・登録の対象範囲	全事業所・全事業活動に従事する全社員を指します
環 境 管 理 責 任 者	環境管理責任者 宮地博喜
及 び 連 絡 先	電話：096-245-5318 FAX：096-245-5319
会 計 年 度	期首7月 期末6月
事 業 規 模	資本金 1,000万円 従業員数 170名 売上高 28億 敷地面積 本社 2631㎡/ 北部事業所 6483㎡ 西部事業所 6720㎡/ 北部工業団地 3805㎡

許可の内容

【処理施設設置許可】

熊本市 一般廃棄物処理施設設置許可（平成21年11月5日）

【処分業許可】

熊本市 産業廃棄物処分業許可 第08121006800号（平成14年10月3日新規許可）（優良）
許可の年月日：令和4年10月3日／許可の有効年月日：令和11年10月2日

【産業廃棄物収集運搬許可】

熊本県 許可の年月日：令和6年2月4日／許可の有効年月日：令和13年2月3日

【産業廃棄物収集運搬許可】

熊本市 許可の年月日：令和4年10月3日／許可の有効年月日：令和11年10月2日

【一般廃棄物処分業許可】

熊本市 第2-11号（平成22年10月4日新規許可）許可番号 第2-11号
許可の年月日：令和6年10月4日／許可の有効年月日：令和8年10月3日

【フロン類回収業】

登録番号430572A

【使用済み自動車引取業】

登録番号20811000197

【産業廃棄物収集運搬業許可】 *1特別管理産業廃棄物

熊本県 第04301006800号 *1第04351006800号（優良）

福岡県 第04000006800号（優良） ／ 宮崎県 第04509006800号（優良）

鹿児島県 第04607006800号（優良） ／ 佐賀県 第04103006800号（優良）

大分県 第04407006800号（優良） ／ 長崎県 第04200006800号（優良）

山口県 第03500006800号（優良）

熊本市 第08111006800号：積替え・保管行為を含む

【一般廃棄物収集運搬業許可】

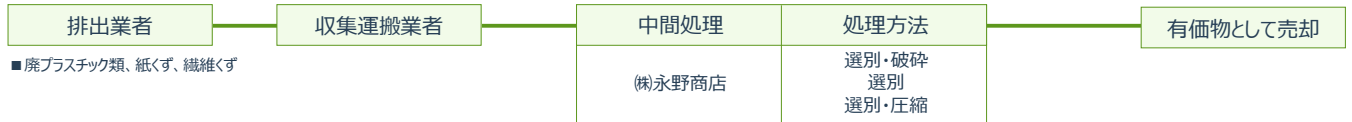
熊本市・宇土市・山鹿市・玉名市・玉東町・高森町・南阿蘇村
合志市・菊池市（七城町・旭志村）・大津町・菊陽町・嘉島町

【社内有資格】

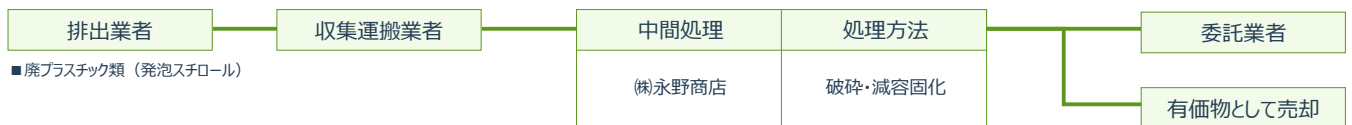
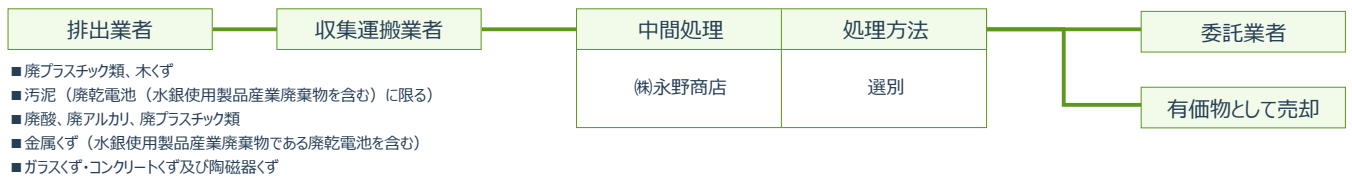
大型一種、大型二種、大型特殊、けん引、中型、交通誘導2級、フォークリフト、小型移動式クレーン、玉掛け、高所作業車（10m未満）、アーク溶接、ガス溶接、はい作業主任者・プレス機械作業主任者、車両系建設機械（解体）、車両系建設機械（整地）、危険物取扱者（丙）、危険物取扱者（乙4）、防火管理者、冷媒回収技術者、浄化槽管理士、廃棄物処理施設技術管理者、一般廃棄物実務管理者、第一種衛生管理者、個人情報保護士、主任計量者

事業所ごとの産業廃棄物の処理工程図

本社



北部事業所



西部事業所



施設等の状況

保有車両

■車両保有台数：計109台

○運搬業務車両の内訳		計97台	○営業業務車両の内訳		計12台
塵芥車		： 58台	箱型		： 11台
キャブオーバ		： 10台	電気		： 1台
ダンプ		： 5台			
バン		： 10台			
脱着装置付コンテナ専用車		： 12台			
冷蔵冷凍車		： 2台			

■運搬車の燃費低減レベル

平成22年度燃費基準達成車	： 2台（2.0%）
平成22年度燃料基準5%向上達成車	： 2台（2.0%）
平成27年度燃費基準達成車	： 36台（37.5%）
平成27年度燃料基準5%向上達成車	： 4台（4.0%）
平成27年度燃料基準20%向上達成車	： 1台（1.0%）
平成32年度燃料基準達成車	： 1台（1.0%）
平成32年度燃料基準20%向上達成車	： 1台（1.0%）

■運搬車の騒音規制車

平成11年規制適合車	： 1台（1.0%）
平成12年規制適合車	： 1台（1.0%）
平成13年規制適合車	： 52台（54.0%）
平成28年規制適合車	： 14台（14.5%）

廃棄物の処理施設と保管施設

■許可番号：第08121006800号

本 社

施設住所：熊本市北区室園町10-22

処理施設	処理方式	種類	処理能力	設置年月日
	選別・圧縮 ※令和2年10月1日休止届受理	廃プラスチック類	48.87 t /日(8h)	平成11年4月11日
		紙くず	115.04 t /日(8h)	
		繊維くず	103.2 t /日(8h)	
	選別・破砕	紙くず	17.8 t /日(8h)	平成22年9月14日
	選別	廃プラスチック類	175.2 t /日(8h)	平成22年9月14日
		紙くず	217.6 t /日(8h)	
		繊維くず	205.6 t /日(8h)	
	選別・圧縮	廃プラスチック類	222.96 t /日(8h)	平成22年9月14日
		紙くず	222.96 t /日(8h)	
		繊維くず	201.84 t /日(8h)	
保管施設	産業廃棄物の種類	事業区分	保管面積	保管量上限
	紙くず 廃プラスチック類	選別・圧縮	42㎡	84㎡
	紙くず 廃プラスチック類 繊維くず	選別・圧縮	562㎡	2,810㎡
	紙くず	選別・破砕	56㎡	224㎡

北部事業所

施設住所：熊本市北区四方寄町1444

処理施設	処理方式	種類	処理能力	設置年月日
	選別	汚泥(注1)・廃酸(注2)・廃アルカリ(注2)・廃プラスチック類・金属くず(注3)・ガラスくず(積み替え保管)・コンクリートくず及び陶磁器くず	20 t /日(8h)	平成17年3月18日
	圧縮	金属くず(アルミ缶用)	5 t /日(8h)	令和3年7月7日
		金属くず(スチール缶用)	9.6 t /日(8h)	平成17年3月18日
		金属くず	19.8 t /日(8h)	平成22年9月14日
	圧縮	金属くず	14.48 t /日(8h)	平成22年9月14日
		廃酸(注2)・廃アルカリ(注2)・廃プラスチック類	60.7 t /日(8h)	平成22年9月14日
		廃酸(注2)・廃アルカリ(注2)・金属くず	43.93 t /日(8h)	
	破砕・減容固化	廃プラスチック類(廃発泡スチロールに限る)	0.8 t /日(8h)	平成27日11月30日
	選別	廃プラスチック類・木くず	3.2 t /日(8h)	平成19年3月6日
	破砕・選別	廃プラスチック類	3.4 t /日(8h)	令和2年9月7日
		ゴムくず	3.4 t /日(8h)	
		金属くず	4.9 t /日(8h)	
		ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	4.5 t /日(8h)	
		紙くず	3.3 t /日(8h)	
		木くず	3.4 t /日(8h)	
		繊維くず	2.4 t /日(8h)	

(注1) 廃乾電池(水銀使用製品産業廃棄物を含む)に限る
(注3) 水銀使用製品産業廃棄物である廃乾電池を含む

(注2) 内容物として封入されたものに限る
(注4) 石綿含有産業廃棄物を含む

保管施設	産業廃棄物の種類	事業区分	保管面積	保管量上限
	汚泥(注1)・廃酸(注2)・廃アルカリ(注2)・廃プラスチック類・金属くず(注3)・ガラスくず(積み替え保管)・コンクリートくず及び陶磁器くず	選別・圧縮	146㎡(高さ4mまで)	584㎡
			34㎡	57.8㎡
	廃プラスチック類	破碎・減容固化	30㎡	90㎡
			72.5㎡	261㎡
	廃酸(注2)・廃アルカリ(注2)・金属くず・廃プラスチック類	圧縮	20㎡	100㎡
	金属くず	圧縮	36㎡	180㎡
	廃プラスチック類・ゴムくず・金属くず・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず・紙くず・木くず・繊維くず	破碎・選別	33㎡	65.3㎡
	木くず	破碎・選別	50㎡	100㎡

(注1) 廃乾電池(水銀使用製品産業廃棄物を含む)に限る

(注2) 内容物として封入されたものに限る

(注3) 水銀使用製品産業廃棄物である廃乾電池を含む

(注4) 石綿含有産業廃棄物を含む

西部事業所

施設住所：熊本市西区池上町1000-5

処理施設	処理方式	種類	処理能力	設置年月日
	選別・圧縮	廃プラスチック類	8 t /日(8h)	平成28年8月15日
		紙くず	51.2 t /日(8h)	
		繊維くず	64.8 t /日(8h)	
		廃プラスチック類(注4)、紙くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず(注4)・コンクリートくず(注4)及び陶磁器くず(注4)、木くず、がれき類(注4)	104.8 t /日(8h)	
		汚泥(注1)	427.68 t /日(8h)	
		金属くず(注1)		

保管施設	産業廃棄物の種類	事業区分	保管面積	保管量上限
	汚泥(注1)・金属くず(注1)・廃プラスチック類	選別・圧縮	13.8㎡	16.0㎡
	汚泥(注1)・金属くず(注1)・繊維くず	選別・圧縮	13.8㎡	16.0㎡
	汚泥(注1)・金属くず(注1)・紙くず	選別・圧縮	60㎡	32.3㎡
	廃プラスチック類(注4)、紙くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず(注4)・コンクリートくず(注4)及び陶磁器くず(注4)、木くず、がれき類(注4)	選別・圧縮	6.9㎡	24.0㎡
			6.9㎡	24.0㎡
			6.9㎡	24.0㎡
			6.9㎡	24.0㎡
			68㎡	224.4㎡
			34㎡	122.2㎡

(注1) 廃乾電池(水銀使用製品産業廃棄物を含む)に限る

(注2) 内容物として封入されたものに限る

(注3) 水銀使用製品産業廃棄物である廃乾電池を含む

(注4) 石綿含有産業廃棄物を含む

産業廃棄物の処理実績

2023年度（令和5年）産業廃棄物の受入量、運搬量

種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	単位
汚泥	2.91	1.51	1.79	1.06	1.99	3.78	1.70	0.22	0.39	3.72	0.30	2.82	22.18	t
廃酸	0.00	1370.00	0.00	1386.00	0.00	2268.00	0.00	0.00	7400.00	1540.00	0.00	0.00	13964.00	t
廃アルカリ	0.00	0.02	0.04	0.00	0.04	0.04	0.02	0.05	0.02	0.07	0.00	0.00	0.29	m3
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09	t
廃プラスチック類	165.09	165.06	168.40	168.66	170.51	150.22	152.52	154.39	241.17	285.96	257.67	388.60	2468.24	t
	15.46	12.51	13.41	13.19	15.75	14.18	14.99	13.67	17.14	13.01	12.56	13.73	169.56	m3
紙くず	0.85	0.69	0.50	0.32	0.75	1.21	0.51	0.16	0.00	0.07	0.00	0.00	5.05	t
木くず	23.95	29.37	36.69	20.67	32.90	20.75	30.33	23.18	26.81	14.35	13.70	38.03	310.72	t
動植物性残さ	1.90	1.90	1.70	1.20	1.20	1.70	1.10	0.80	0.80	0.90	0.80	0.80	14.80	t
	13.37	15.31	16.32	15.08	143.89	12.29	12.38	12.03	14.05	15.30	14.22	15.30	299.54	t
繊維くず	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	t
金属くず	41.07	26.33	52.27	44.69	38.14	40.36	31.63	34.78	54.90	31.01	36.43	47.62	479.23	t
ガラス・陶磁器くず	72.49	74.27	67.86	69.19	60.84	65.79	61.44	69.74	96.93	104.61	103.98	78.02	925.16	t
	10.66	11.72	10.46	8.82	10.96	10.21	13.36	8.87	13.17	10.74	7.77	9.52	126.24	m3
がれき類	18.90	1.26	2.31	1.78	0.02	19.10	0.00	4.79	1.15	5.60	0.00	3.61	58.52	t
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.61	3.61	t
石膏ボード	1.59	0.44	3.96	0.00	3.56	5.69	1.73	0.00	3.68	0.76	1.61	1.80	24.82	t
感染性廃棄物	33.59	38.07	47.63	44.65	54.36	43.56	43.06	3820.83	109.99	52.89	20.46	46.49	4355.58	m3
	1.57	1.73	1.79	1.88	2.36	2.05	2.14	2.22	2.71	2.21	2.06	2.06	24.80	t

2023年度（令和5年）産業廃棄物の中間処理

単位：t

種類	処分方法	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
廃プラスチック類	選別	167.10	176.50	166.90	168.22	173.75	170.68	178.06	171.36	182.18	167.23	152.84	169.55	2,044.37
廃プラスチック類	選別・圧縮	63.03	47.56	56.77	64.28	43.65	42.78	47.62	36.29	45.53	37.57	48.22	62.43	595.72
廃プラスチック類	破碎・選別	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	選別・圧縮	7.91	66.69	61.23	55.26	49.78	77.80	51.16	53.93	66.97	57.45	49.17	60.91	658.25
金属くず	選別・圧縮	5.76	3.60	6.15	6.32	6.40	6.63	6.44	5.91	6.54	5.58	5.31	5.60	70.24
廃プラスチック類	選別・圧縮	54.94	6.09	3.88	3.91	4.21	4.11	3.74	3.66	4.07	3.32	2.85	3.51	98.30
混合廃棄物（ビン缶ペット類）	選別・圧縮	193.51	218.98	244.84	236.72	243.96	225.07	204.51	193.50	195.31	181.13	181.63	187.34	2,506.50
廃プラスチック類（発砲）	破碎・減容固化	10.55	11.73	11.09	11.12	10.23	10.01	11.09	11.34	9.49	1.08	9.80	11.13	118.66
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	選別・圧縮	0.76	6.69	8.14	7.08	4.36	3.97	7.32	2.44	7.28	8.96	5.92	4.18	67.08
廃酸	圧縮	131.69	139.71	149.39	117.95	101.63	127.19	72.43	144.02	106.85	14.50	6.25	228.01	1,339.62
廃プラスチック類（飲料入り）	圧縮	2.64	1.59	0.52	0.26	0.62	0.40	0.50	0.93	0.14	0.46	0.42	0.57	9.04
金属くず（飲料入り）	圧縮	0.78	0.54	0.26	0.00	0.31	0.53	0.38	0.23	0.14	0.28	0.21	0.06	3.71
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（飲料入り）	選別	0.00	0.00	0.09	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.06	0.00	0.34
金属くず	選別	23.55	15.68	21.39	21.95	17.87	33.93	18.84	37.67	37.83	21.63	23.80	34.30	308.43
金属くず	圧縮	1.53	0.89	1.91	1.31	2.19	2.20	1.76	1.89	2.25	1.84	1.27	1.27	20.30
金属くず・汚泥（廃乾電池）	選別	0.35	0.48	0.93	0.26	0.84	0.47	1.05	0.54	0.83	1.05	0.72	0.46	7.98
金属くず	選別・圧縮	18.74	9.86	23.09	18.79	12.68	16.39	12.49	12.15	19.85	7.70	18.89	25.84	196.46
金属くず・汚泥（廃乾電池）	選別・圧縮	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
木くず	破碎・選別	19.34	19.11	2.11	1.59	4.96	5.42	4.11	7.19	5.38	4.88	5.82	3.59	83.49
木くず	選別・圧縮	10.60	14.45	11.79	12.72	13.05	8.97	12.91	11.54	11.43	4.58	4.12	15.66	131.81

産業廃棄物の処理実績

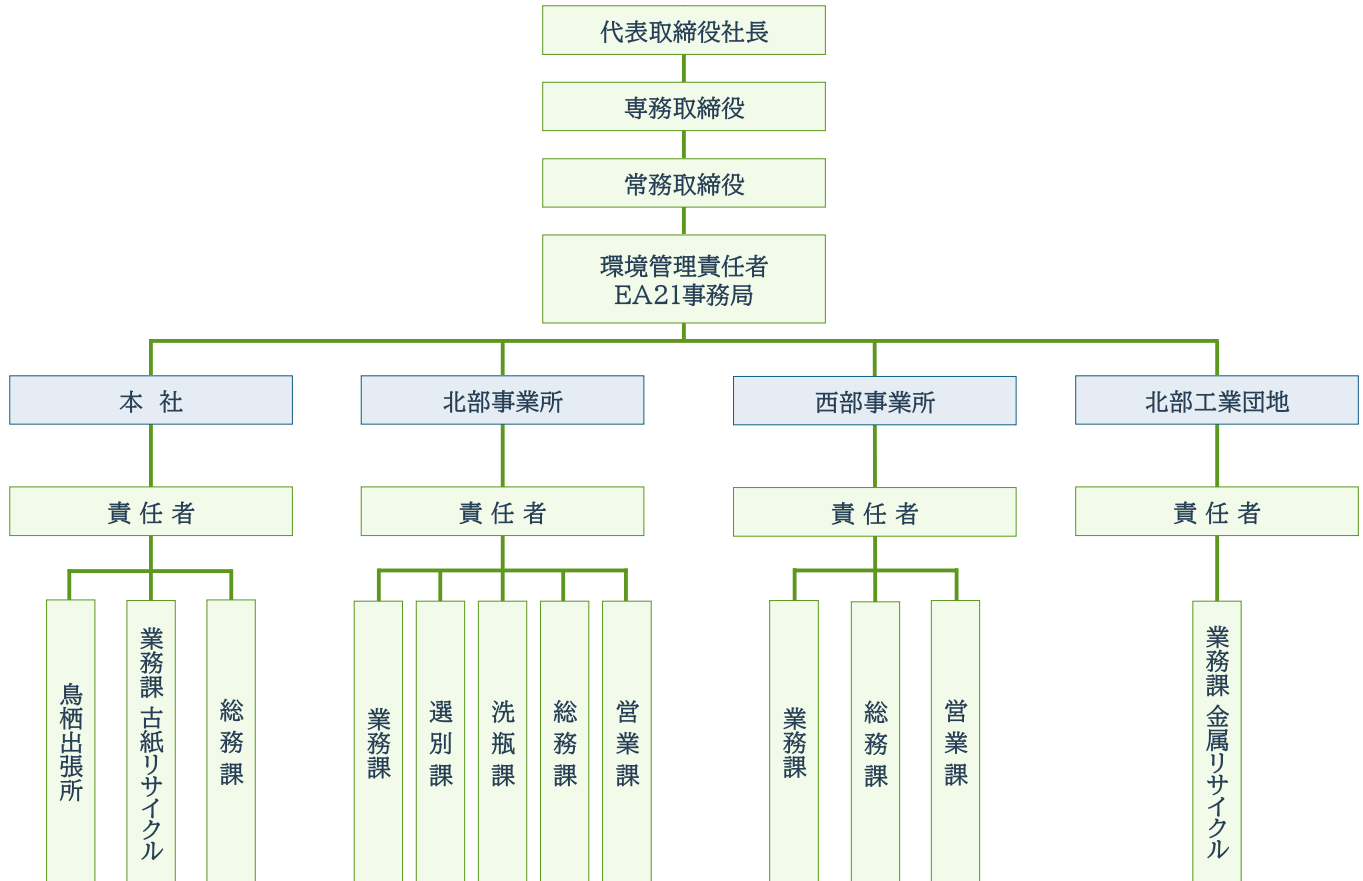
2023年度（令和5年）産業廃棄物の処分量

単位：t

種類	処分方法	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
廃プラスチック類	固形燃料化	0.00	25.06	13.16	13.54	13.46	13.08	12.86	12.96	12.18	12.94	12.28	25.90	167.42
廃プラスチック類	管理型埋立	0.00	6.69	0.00	13.15	11.54	8.94	9.19	3.38	3.33	6.63	3.49	3.29	69.62
廃プラスチック類	破碎	76.76	52.92	82.55	82.67	43.26	61.43	59.57	40.03	113.35	34.05	38.28	37.99	722.86
紙くず	破碎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
繊維くず	破碎	0.00	0.00	0.00	0.00	13.27	0.00	0.00	0.00	16.70	9.61	15.49	21.01	76.07
廃プラスチック類	選別・破碎	26.77	25.99	26.05	21.62	8.65	20.60	18.76	3.86	12.43	5.30	13.23	10.28	193.52
紙くず	選別・破碎	0.00	0.00	0.00	0.00	9.30	0.18	0.00	5.20	5.76	18.20	30.78	21.78	91.20
廃プラスチック類	圧縮固化	57.40	67.54	115.90	50.60	79.48	12.20	12.87	27.87	21.52	36.36	46.62	56.42	584.78
廃プラスチック類	焼却	71.22	115.88	77.17	81.46	17.36	94.10	96.96	85.82	108.34	109.68	293.54	89.72	1,241.25
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	安定型埋立	4.86	6.13	0.00	4.68	3.61	1.25	0.00	5.33	4.49	8.21	70.96	7.22	116.74
	破碎・分級	24.51	10.11	15.10	6.97	7.89	30.86	6.96	7.92	10.67	10.02	10.10	3.66	144.77
	選別・破碎	0.00	0.06	0.85	0.20	0.18	0.00	0.00	18.08	0.70	0.00	0.00	0.11	20.16
	管理型埋立	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4.33	3.02	3.38	3.33	6.63	3.49	3.29	27.46
	管理型	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	破碎・分別	450.61	470.43	49.84	24.71	23.07	36.05	24.94	35.86	24.90	24.88	36.87	12.32	1,214.48
	破碎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃酸	中和	174.70	114.49	104.33	150.50	134.32	176.87	156.77	16.94	131.40	86.21	26.34	71.63	1,344.50
廃酸	焼成	0.00	0.00	0.00	35.85	0.00	0.00	0.00	8.29	0.00	0.00	0.00	0.00	44.14
廃酸	浄化	23.98	71.32	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	24.92	48.78	0.00	0.00	72.28	241.28
金属くず	選別・破碎	2.92	3.99	9.06	13.41	9.52	12.37	6.18	4.82	11.66	4.69	6.57	7.25	92.42
金属くず	破碎・選別・分級	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
金属くず・汚泥（廃乾電池）	選別・破碎	1.54	1.21	0.66	0.00	0.00	2.57	1.02	0.57	0.00	1.77	0.00	1.98	11.32
金属くず・汚泥（廃乾電池）	溶融	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃酸	焼却	0.00	0.00	68.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	68.30
木くず	破碎・選別	9.84	13.92	25.47	11.98	14.66	9.15	15.41	12.16	13.68	7.87	7.99	20.00	162.13

実施体制

組織図



- 代 表 者
- ・ 環境管理責任者、EA21事務局員を任命する。
 - ・ 環境への取組を実施するための資源（人、物、金）を準備する。
 - ・ EA21全体の取組状況に関し評価、見直しを実施する。

- 環境管理責任者
- ・ EA21ガイドラインの要求事項を満たす環境経営システムを構築し、実行し、環境実績を向上させる。
 - ・ 環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況を確認、評価する。

- 部 門 長
- ・ 環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画を部門全員に周知する。
 - ・ 環境経営目標達成のため、責任をもって自部門の環境活動を推進する。

- 全 従 業 員
- ・ 決められたことを守り、自主性・積極的に環境活動へ参加する。

環境経営方針

■基本理念

株式会社永野商店は、企業としての社会的責任を強く認識し、私たちが持つ環境技術を向上させ、持続可能な循環型社会の構築に貢献します。

■環境経営方針

基本理念に基づき、環境経営方針を以下のように制定します。

1. 全従業員参加のもと環境型資源化の推進を図り、環境法令、条例及びその他の要求事項を遵守。また汚染の予防に努めます。
2. 環境関連の法規や、業界団体や当社の自社基準を整備します。これを遵守し、その状況を評価します。
3. 当社の重要な環境問題に対する対策を推進する為に、事業活動に伴う環境側面の内、技術的・経済的に可能な範囲で環境目的・目標の設定を行い定期的な見直しを行うことにより、業務システムの改善や環境への負担の低減を図り、継続的に改善します。
 - ①廃棄物等、選別、分別の作業を行う上で、リサイクル向上を図り、資源再利用の促進に努めます。効率の良い作業を心がけます。
 - ②電力、車両燃料等のエネルギー及び水使用量の削減に努め、CO2排出量を削減します。
 - ③一般廃棄物、産業廃棄物の排出量を削減します。
 - ④交通事故、現場事故など未然に防ぎ、異常時であっても速やかに対処できるよう社員教育に努めます。
 - ⑤クレームに対し速やかに対応し、再発防止に努めます。
 - ⑥プライバシーマークの取得に伴い個人情報保護を守ります。機密情報を保護しつつ古紙を適正に処分することにより、古紙のリサイクル率向上に貢献します。
4. この環境経営方針を社内に掲示し全従業員はもとより、事務所にも掲示することで一般の方にも公表します。

制定 2023年4月1日

株式会社永野商店
代表取締役 永野 順也

環境経営目標

環境経営目標

	単位	基準年 2022年度 2022年4月～ 2023年3月	目標				
			2023年度（1%削減）		2024年度 （2%削減）	2025年度 （3%削減）	2026年度 （4%削減）
			試行期間 2023年4月～ 2023年9月	年間 2023年4月～ 2024年3月	2024年4月～ 2025年3月	2025年4月～ 2026年3月	2026年4月～ 2027年3月
1. 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	2,560,340	1,267,368	2,534,737	2,509,133	2,483,530	2,457,926
(1) 電気使用量削減	kWh	778,851	385,531	771,062	763,274	755,485	747,697
本 社	kWh	192,330	95,203	190,407	188,483	186,560	184,637
西部事業所	kWh	179,434	88,820	177,640	175,845	174,051	172,257
北部事業所	kWh	359,182	177,795	355,590	351,998	348,407	344,815
北部工業団地	kWh	47,905	23,713	47,426	46,947	46,468	45,989
(2) ガソリン使用量削減	L	6,477	3,206	6,412	6,347	6,283	6,218
(3) 軽油使用量削減	L	773,364	382,815	765,630	757,897	750,163	742,429
2. 廃棄物排出量の削減	t	1.54	0.76	1.52	1.51	1.49	1.48
一般廃棄物排出量の削減	kg	1,540	762	1,525	1,509	1,494	1,478
産業廃棄物排出量の削減	t	0	0	0	0	0	0
3. 水使用量の削減	m ³	3,229.0	1,598.4	3,196.7	3,164	3,132	3,100
4. 化学物質使用量の削減		適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理
5. 受託した廃棄物及び再生資源の 中間処理によるリサイクル率	%	73	70%以上	70%以上	70%以上	70%以上	70%以上

備考

- (1) 2022年度購入電力の二酸化炭素排出係数（すべてR3年度実績調整後）は、本社4、5月0.567kg-CO₂/kWh（丸紅新電力）、6月～3月0.441kg-CO₂/kWh（ENEOS）、西部事業所0.408kg-CO₂/kWh（エネット）、北部事業所0.495kg-CO₂/kWh（新出光）、北部工業団地0.382kg-CO₂/kWh（九州電力）を使用した。
- (2) 2023年度以降の購入電力の二酸化炭素排出係数（すべてR3年度実績調整後）は、全事業所0.382kg-CO₂/kWh（九州電力）を使用した。
- (3) 2023年度試行期間の目標は「2022年度分×1/2の－1%」として設定。

環境経営計画

環境経営計画

1.二酸化炭素排出量の削減

活動項目		部門（責任者）	日程	評価
電気使用量 削減	太陽光発電の設置	(各事業所) 工場長	通年	○
	作業計画の見直し			○
	機械稼働時間の短縮及び切り替え運転の実施			○
ガソリン使 用量削減	アイドリングストップの強化	営業課長	通年	○
	EV車の導入			○
	教育訓練の実施			○
軽油使用量 削減	ルート回収の見直し	業務課長	通年	○
	教育訓練の実施			○
	メンテナンスの強化			○

2.廃棄物排出量削減

活動項目		部門（責任者）	日程	評価
一般廃棄物	分別の徹底・マテリアル原料化	総務課長	通年	○
産業廃棄物	分別の徹底・マテリアル原料化			○

3.水使用量削減

活動項目	部門（責任者）	日程	評価
洗車時など雨水利用	（各事業所） 工場長	通年	○
漏水の早期発見			○
設備改善の検討			○

4.化学物質使用量の削減

活動項目		部門（責任者）	日程	評価
適正管理		(各事業所) 工場長	通年	○

5.受託した廃棄物及び再生資源の中間処理によるリサイクル率

活動項目	部門（責任者）	日程	評価
新規出荷先の開拓	営業課長	通年	○
マテリアル原料化			○
最終残渣の削減			○

判定基準

○：達成、△：一部達成、×：未達成

目標及び計画の実績・取組結果

環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

	単位	目標	実績	削減率等
		2023年10月～ 2024年6月	2023年10月～ 2024年6月	
1. 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	2,509,133	2,131,913	15%
(1) 電気使用量削減	kWh	763,274	651,551	15%
本 社	kWh	188,483	186,718	1%
西部事業所	kWh	175,845	172,987	2%
北部事業所	kWh	351,998	250,101	29%
北部工業団地	kWh	46,947	41,745	11%
(2) ガソリン使用量	L	6,347	7,849	-24%
(3) 軽油使用量	L	757,897	651,989	14%
2. 廃棄物排出量の削減	t	1.51	1.50	1%
一般廃棄物排出量の削減	kg	1,509	1,495	1%
産業廃棄物排出量の削減	t	0	0	
3. 水使用量の削減	m ³	3,164	3,496	-10%
4. 化学物質使用量の削減		適正管理	適正管理	
5. 受託した廃棄物及び再生資源の中間処理によるリサイクル率	%	70%以上	91%	

備考

(1) 北部事業所及び西部事業所内にソーラー発電を設置していて、発電した電力は電力会社へ供給しています。

(2) 2023年度購入電力の二酸化炭素排出係数（すべてR3年度実績調整後）は、全事業所0.402kg-CO2／kWh（九州電力）を使用した。

取組結果の評価と次年度の取組み

取組結果とその評価、並びに次年度の取組み

項目	取組結果とその評価	次年度の取組み
1. 二酸化炭素排出量の削減	全体としての目標は達成された。	次年度も取組みを継続
(1) 電気使用量削減		
本 社	目標は未達成。業務量増加のため	作業計画の見直し。機械稼働時間の短縮。
西部事業所	目標は達成。業務量増加のため	次年度も取組みを継続
北部事業所	目標は達成。	次年度も取組みを継続
北部工業団地	目標は達成。	次年度も取組みを継続
(2) ガソリン使用量削減	目標は達成。	次年度も取組みを継続
(3) 軽油使用量削減	目標は達成。	次年度も取組みを継続
2. 廃棄物排出量の削減		
一般廃棄物排出量の削減	目標は達成	目標は達成されなかったが、今後 も分別処理の徹底を継続する
産業廃棄物排出量の削減	目標は達成	次年度も取組みを継続
3. 水使用量の削減	目標は未達成。	節水の呼びかけ、車両洗車時間の 短縮などを実施する。
4. 化学物質使用量の削減	適正に管理できている	次年度も取組みを継続
5. 受託した廃棄物及び再生資源の 中間処理によるリサイクル率	目標は達成できた	次年度も取組みを継続

法 律 関 係

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果ならびに違反、訴訟等の有無

当社の事業活動、製品及びサービスに適用される主な環境関連法規等は次のとおりです。

適用される法規等	適用される事項（施設・物質・活動等）
廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理・排出 マニフェストの交付・回収・保管の適正処理
水質汚濁防止法	工場の排水基準遵守、排水測定
騒音規制法	各事業所での騒音レベルの遵守
振動規制法	各事業所での振動規制規制
大気汚濁防止法	工場のボイラーの排煙基準の遵守
消防法	危険物の貯蔵取り扱い
毒物及び劇物取締法	表示義務
浄化槽法	指定業者による適切な管理
下水道法	下水道への流出（pH5～9）の確認
フロン排出抑制法	回収報告5月
プラスチック資源循環促進法	排出事業者への推進

2025年1月に上記の環境関連法規等の遵守状況を確認・評価した結果、違反はありませんでした。

また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

代表者による見直し

代表者による全体の取組状況の評価及び見直しの結果

■ 記録その1:評価及び見直しに必要な情報(環境管理責任者) 記録日:令和7年1月25日

	環境経営目標	環境経営目標 の達成状況	環境経営計画 の実施状況	コメント
環境経営目標の達成状況・ 環境経営計画の実施状況	二酸化炭素排出量の削減	○	○	次年度に向けて活動を強化していく
	廃棄物排出量の削減	○	○	次年度に向けて活動を強化していく
	水使用量の削減	×	△	次年度に向けて活動を強化していく
	化学物質の適正管理	○	○	次年度に向けて活動を強化していく
	事業活動における環境配慮の推進	○	○	次年度に向けて活動を強化していく
環境関連法規等の 遵守状況のチェック結果	特に問題なかったが法令チェックは最重要事項として継続して取り組む			
外部からの苦情等の受付結果	苦情や要望は特になかった			
前回の代表者の指示事項と その取組結果	環境負荷の低減とリサイクル率の向上を目標として処理費用の削減等に努める			
その他(前回の審査での指摘事項の 改善結果、その他改善への提案)	法令チェックはマストとする。			

■ 記録その2:評価及び変更の必要性和指示(代表者) 記録日:令和7年1月25日

環境経営システムが有効に機能しているか	機能している
環境への取組は適切に実施されているか	実施している
環境経営方針 変更の必要性(○有 ●無)	[変更の必要性がある場合は有に●を付けて、その指示事項を記載する]
環境経営目標・環境経営計画 変更の必要性(○有 ●無)	[変更の必要性がある場合は有に●を付けて、その指示事項を記載する]
その他の環境経営システムの要素 変更の必要性(○有 ●無)	[変更の必要性がある場合は有に●を付けて、その指示事項を記載する]
○ 取組の対象組織・活動の明確化 ○ 環境負荷の把握・評価 ○ 環境関連法規等の取りまとめ ○ 実施体制の構築 ○ 教育・訓練の実施 ○ 環境コミュニケーションの実施 ○ 実施及び運用 ○ 緊急事態への準備及び対応 ○ 環境文書及び記録の作成・管理 ○ 取組状況の確認及び評価	